

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	日本語表現法基礎Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	藤本 晃嗣						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の特性を正しく理解できる。 ・敬語を理解し、正しく使い分けができる。 ・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 ・原稿用紙、符号などの使い方の基礎を学習し、正確な表現ができる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の基礎を修得する。 						
日程と内容	<p>9/17 第1回：講義概要 9/24 第2回：文法4 2回目 10/1 第3回：語彙・言葉の意味1 1回目 10/8 第4回：語彙・言葉の意味1 2回目 10/15 第5回：語彙・言葉の意味2 1回目 10/22 第6回：語彙・言葉の意味2 2回目 10/29 第7回：語彙・言葉の意味3 1回目 11/12 第8回：語彙・言葉の意味3 2回目 11/19 第9回：語彙・言葉の意味4 1回目 11/26 第10回：語彙・言葉の意味4 2回目 12/3 第11回：漢字・表記1 1回目 12/10 第12回：漢字・表記1 2回目 12/17 第13回：漢字・表記2 1回目 12/25 第14回：漢字・表記2 2回目 1/14 第15回：定期試験 1/21 第16回：まとめ・復習</p>						
成績評価基準	報告書・レポート 課題 演習		50%	実技 部外評価 プレゼンテーション	計		
			50%		100%		
授業到達目標の達成度	間違いやすい漢字や表記について、それがなぜ誤りであるのかという点についての考え方を理解できたと考えています。今後の生活において必要な日本語表現力の基礎を多くの学生が身につけたと思います。						
反省点	到達度が学生それぞれ違うので、個々の学生の状況をよりの確に把握する必要性を感じました。						
来年度の計画	小テストなどで学生の到達度をより早く認識し、適切に対応するようにしたいと思います。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業内容に興味を持ったという学生が少なかったようであるので、話の内容を広げ、学生の興味関心を刺激するような授業にしていきたいと思っています。						
履修登録者数	69名	定期試験 受験者数	68名	合格者数	68名	合格率	100%